

## ⑧ 愛媛県産材製品市場開拓促進事業

信頼性のある県産材の販売体制整備や大消費地での市場開拓を支援するとともに、ニーズが高まってきている森林認証材を普及させ、県産材の需要拡大を通じ、林業経営の安定と森林整備を推進します。

### 1 ポイント

愛媛県産材製品市場開拓協議会が行う3大都市圏等の大消費地における販路拡大を支援するとともに、2020年の東京オリンピックに向けて、森林認証材のニーズが高まってきていることから、森林認証制度の普及啓発を図ります。

### 2 事業内容

#### 【市場開拓協議会 実施事業】

#### (1) 販売体制整備事業

- 3大都市圏等における大手商社・住宅メーカー等に対するセールス等の実施
- 県産材製品の共同出荷・販売の体制整備

#### (2) 市場開拓推進事業

- 小口需要に対応するため製品販売窓口の設置により、共同出荷体制を構築し、県産材のより一層の販路拡大を図ります。

#### 【愛媛県 実施事業】

#### (3) 愛媛県産材販売促進事業

- 首都圏の大手商社、住宅メーカー等を対象に知事トップセールスを実施するとともに、県内製材工場等と首都圏木材需要者とのマッチング商談会を県内外で開催します。
- また、首都圏以北での販路拡大を目指し、県産材セミナーを開催します。

#### 【愛媛県林材業振興会議 実施事業】

#### (4) 森林認証普及啓発推進事業

- 2020年に開催される東京オリンピックや国内外の市場開拓に向けて、森林林業・木材産業界における森林認証（FMC認証・COC認証）の取得を促進させるための普及啓発活動を支援します。

### 3 平成27年度実績

(1) 実績額 5,368千円

(2) 実施内容

#### ○販売体制整備事業

- ・大消費地での展示会や県産材マッチング商談会に併せて実施した営業活動に支援するなど、新たな販路拡大を行った。

#### ○市場開拓促進事業

- ・県外の木材需用者に対して行った共同出荷に対して支援し、小口需要に対応するなど、新たな販路拡大を行った。

#### ○愛媛県産材販売促進事業

- ・愛媛県産材のPRのため、首都圏等大消費地で開催される展示会に出展  
ジャパンホームショー(H27.11.18～20)  
ナイス住まいの耐震博覧会 大阪(H27.8.29～30)
- ・県内外において県産材マッチング商談会を実施  
愛媛県産材マッチング商談会(H27.7.29～30) メルパルク松山  
全国の木材業者・プレカット工場等13社20名が参加

木をつかう活動

愛媛県産材マッチング商談会 in 名古屋(H28. 1. 27) 愛知県名古屋市 KKR ホテル名古屋  
中部地域の木材業者・プレカット工場等 20 社 25 名が参加

○森林認証普及啓発推進事業

- ・森林認証制度への理解を深めるため、県下 3 箇所で「森林認証制度普及研修会」を開催した。

東予：西条国際ホテル(H27. 11. 4)

中予：テクノプラザ愛媛(H27. 10. 23)

南予：愛媛県歴史文化博物館(H27. 10. 22)

(3) 実施状況



県外マッチング商談会



ジャパンホームショーでの県産材のPR



森林認証制度普及研修会

4 事業期間

平成 27 年度～平成 31 年度

5 全体計画

事業内容		H27	H28	H29	H30	H31	計
計画	県産材マッチング商談会の実施	3回	3回	3回	3回	3回	15回
	建材関係展示会への出展	2回	2回	2回	2回	2回	10回
	森林認証の普及啓発活動	3回					3回
	事業費	7,356 千円	7,356 千円	7,356 千円	7,356 千円	6,706 千円	36,130千円
	うち森林環境税	7,356 千円	7,356 千円	7,356 千円	7,356 千円	6,706 千円	36,130千円

木をつかう活動

実績	県産材マッチング商談会の実施	4回					4回
	建材関係展示会への出展	2回					2回
	森林認証の普及啓発活動	3回					3回
	事業費	5,368 千円					5,368千円
	うち森林環境税	5,368 千円					5,368千円

### ⑨ 駐在所等庁舎整備費

人と環境にやさしい自然素材である木材を使用して、地域の治安環境を確保するため、老朽・狭隘化した駐在所を新築整備します。

#### 1 ポイント

交番・駐在所は、地域の治安環境を確保することが必要不可欠であることから、警察事象の複雑化、多様化に対応できるよう、老朽・狭隘化が著しい施設の整備を進め、併せて木材のぬくもりにふれることにより地域住民に気軽に利用される施設を目指します。

#### 2 事業内容

名称	施設名	整備概要
西予警察署 俵津駐在所	駐在所庁舎	(新築) 木造2階建 91.14㎡ 事務室、相談室、居住部分ほか



3 平成27年度実績額 3,000千円 (全体事業費 33,765千円)

4 事業期間 平成27年度

#### 5 全体計画

事業内容		H27	H28	H29	H30	H31	計
計画	ふれあう人数	800人					
	事業費	37,594千円	千円	千円	千円	千円	千円
	うち森林環境税	3,000千円	千円	千円	千円	千円	千円
実績	ふれあう人数	800人					
	事業費	33,765千円	千円	千円	千円	千円	千円
	うち森林環境税	3,000千円	千円	千円	千円	千円	千円
実施箇所		西予警察署 俵津駐在所					

⑩ 中予家畜保健衛生所等整備事業

老朽化が著しい中予家畜保健衛生所及び家畜病性鑑定所の移転整備に際して、庁舎内装の木質化や一部施設を木造化します。

1 ポイント

中予家畜保健衛生所等の庁舎施設の整備に際しては、内装の木質化や一部庁舎を木造化することにより、県産材の利用拡大を図ります。また、庁舎の木質化等により施設利用者に対して木材利用の推進をPRします。

2 事業内容

現在、松前町に所在する中予家畜保健衛生所及び家畜病性鑑定所を、東温市田窪（林業研究センター東温研修地の一部）に移転整備します。なお、中予家畜保健衛生所棟については、事務エリアを中心に木質化を図るほか、牛海綿状脳症(BSE)受付施設を木造で整備します。

- ・中予家畜保健衛生所棟（1階建／666.66㎡／事務室、研修室、一般検査室）
- ・家畜病性鑑定所棟（2階建／968.67㎡／精密検査室）
- ・解剖焼却棟（1階建／156.00㎡／解剖室、焼却炉）
- ・BSE受付・保冷施設（1階建／13.54㎡／BSE受付室、1階建／67.50㎡／保冷施設）
- ・防疫資材備蓄倉庫（1階建／120.00㎡／消毒薬等防疫資材保管庫）
- ・車両消毒設備（1階建／17.50㎡／消毒噴霧装置）

3 平成27年度実績見込額 8,000千円（全体事業費 513,495千円）  
 ※事業執行は2ヶ年で実施（H27債務負担行為 425,568千円）

4 事業期間 平成27年度 ～ 平成28年度

5 全体計画

事業内容		H27	H28	H29	H30	H31	計
計 画	木材使用量	12m <sup>3</sup>					12m <sup>3</sup>
	事業費	548,704千円	千円	千円	千円	千円	548,704千円
	うち森林環境税	8,000千円	千円	千円	千円	千円	8,000千円
実 績	木材使用量	12m <sup>3</sup>					12m <sup>3</sup>
	事業費	513,495千円	千円	千円	千円	千円	513,712千円
	うち森林環境税	8,000千円	千円	千円	千円	千円	8,000千円
実施箇所	中予家畜保健衛生所及び家畜病性鑑定所（東温市）						

## ⑪ 県産CLT普及促進事業

本県が全国に先駆けて普及を図っているCLTについて、建築基準法の改正時期を目途に、県産CLTを使用した建築物が県内で建築されるように材料の安定供給、生産体制の整備や建築物の建設などについて検討するとともに、普及・PRを推進し、CLT利用を促進する。

### 1 ポイント

愛媛県CLT普及協議会と連携して、在来工法とCLTを組み合わせた新たな建築技術の調査研究に支援するとともに、現在利用が限られている小径木のCLT材料としての活用を研究するほか、県民に対する普及啓発活動を実施します。

### 2 事業内容

(1) CLT建築物建設促進事業 1,260千円(事業主体 県(委託先:愛媛県CLT普及協議会))

建築基準法改正前に、CLTの使用事例を紹介するため、在来工法にCLTを部分的に組み合わせた建築物の構造計画書を作成し、普及・PRを行います。

(2) 原材料安定供給促進事業 3,443千円(事業主体 県)

CLTの生産に欠かせないラミナの安定的な調達を可能とするため、現在、利用用途が限られている小径木(末口径10~13cm)から生産される小径ラミナを使用したCLTを作成し、せん断試験等を行いラミナの強度性能に対する影響や生産技術を明らかにします。

(3) 普及促進事業 650千円(事業主体 県)

CLT加工施設の導入や建築物の建設に向けて先進事例を調査するとともに、各種イベントにおいて、CLTの利点や活用事例などを紹介することにより、県内でのCLT利用を普及・促進します。

### 3 平成27年度実績

(1) 実績額 4,163千円

(2) 実施内容

#### ○CLT建築物建設促進事業

CLTの使用事例を紹介するため、在来工法にCLTを部分的に組み合わせた建築物(コンビニエンスストア1件、一般住宅2件)の構造計画書を作成。今後のCLTの普及・PRに活用する。

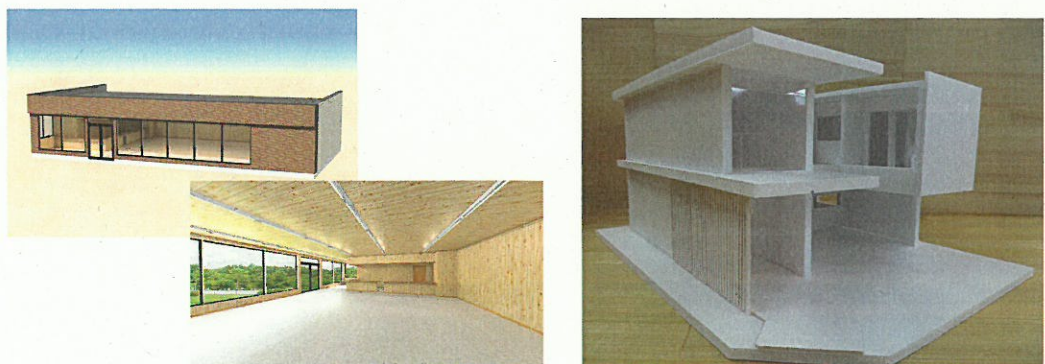
#### ○原材料安定供給促進事業

小径木(末口径10~13cm)のヒノキから生産される小径ラミナを使用したCLTを作成し、せん断試験等を実施。

#### ○普及促進事業

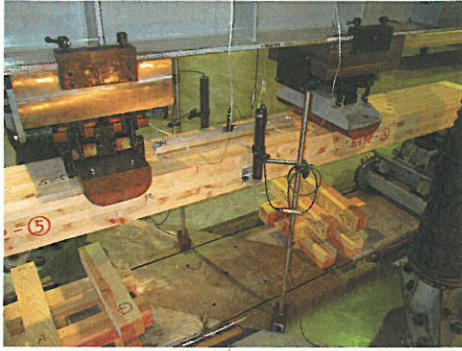
CLTの利点や活用事例などを紹介したパネルを作成し、CLTの普及・PRを行った。

(3) 実施状況



CLTを使用した汎用性店舗(コンビニエンスストア)及び一般住宅の構造計画(使用事例)

木をつかう活動



小幅ラミナを使用したヒノキCLTのせん断試験状況

4 事業期間

平成27年度～平成29年度

5 全体計画

事業内容		H27	H28	H29	H30	H31	計
計画	構造計画書の作成等	1式	1式	1式			1式
	試験の実施	1式	1式	-			1式
	事業費	5,353千円	7,906千円	4,000千円			17,259千円
	うち森林環境税	5,353千円	7,906千円	4,000千円			17,259千円
実績	構造計画書の作成等	1式	1式	1式			1式
	試験の実施	1式	1式	-			1式
	事業費	4,163千円					4,163千円
	うち森林環境税	4,163千円					4,163千円
実施箇所		県内	県内	県内			

## ⑫ 乾たけのこ生産拡大緊急対策事業

乾たけのこの計画的な生産や効率の向上による生産量の確保・増産を支援し、農林家の所得向上と健全な里山環境の保全に取り組みます。

### 1 ポイント

乾たけのこの産地化に向けた増産体制を構築するため、市町や森林組合、生産者等で組織する乾たけのこ生産拡大連絡協議会と連携し、生産者の育成や生産方法の普及等に取り組むとともに、供給先を確実に確保するための営業活動、市場調査を行います。

また、計画的な生産や効率の向上による生産量の確保・増産のため、生産計画の作成や作業道開設、生産・加工機材の整備を支援します。

### 2 事業内容

(1) 乾たけのこ生産拡大普及促進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乾たけのこ生産拡大連絡協議会との連携</li> <li>・販売先への営業活動、市場調査</li> </ul>
(2) 乾たけのこ生産基盤整備事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生産計画の作成 竹林の斡旋及び生産計画作成への支援</li> <li>○基盤整備 作業道開設への支援</li> <li>○生産・加工機材 湯がき機材の整備への支援</li> </ul>

### 3 平成 27 年度

(1) 実績額 4,380千円 (見込み)

(2) 実施状況



乾たけのこ基盤整備状況

### 4 事業期間

平成 27 年度 ～ 平成 28 年度

### 5 全体計画

事業内容		H27	H28	計
計画	乾たけのこ生産面積	100ha	200ha	300ha
	事業費	5,744千円	7,650千円	13,394千円
	うち森林環境税	5,744千円	7,650千円	千円
実績	乾たけのこ生産面積	191ha	200ha	300ha
	事業費	4,380千円	千円	5,122千円
	うち森林環境税	4,380千円	千円	5,122千円
実施箇所		県内全域	県内全域	



## ① 県民と森との交流促進事業

森林ボランティア活動をはじめとする県民の森林を利活用する活動の支援や、「えひめ山の日の集い」などによる森林との交流を進めます。

### 1 ポイント

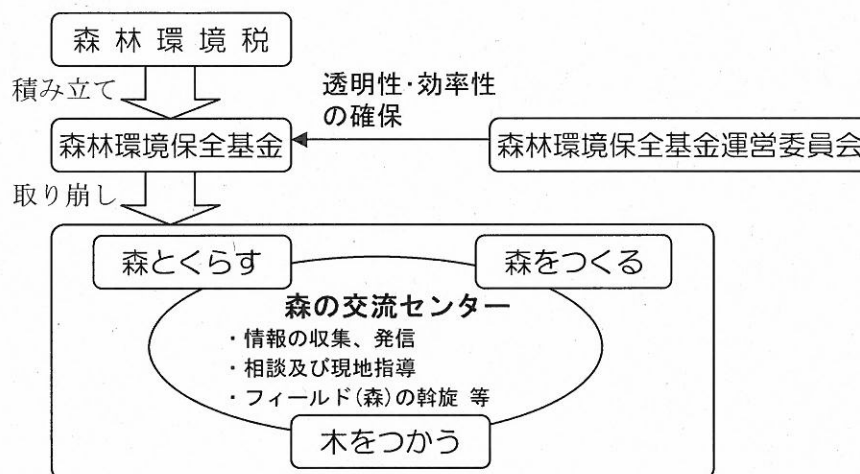
森林の利活用促進を図るため、愛媛県森の交流センターを拠点として、森林の利活用に役立つ様々な情報提供をはじめ、個別の相談や現地での指導といった支援を積極的に行い、県民の森林を利活用する活動への参加に向け関心を喚起します。

また、平成16年11月に制定した「えひめ山の日」を普及するため、「えひめ山の日の集い」を開催します。

加えて、森林環境税を財源とした事業について、適切な実施と透明性の確保を図るため、愛媛県森林環境保全基金運営委員会を開催し、事業の調査・審議を行います。

また、森林環境税の見直しに向けた県民意見交換会を各地方局単位で開催するとともに、アンケート調査を実施します。

### 2 事業イメージ



### 3 平成27年度実績

(1) 実績額 11,845千円

(2) 事業内容

(1) 県民と森との交流促進	愛媛県森の交流センターの運営 ・ 森林の利活用に関する情報の収集と発信 ・ 森林ボランティア活動等に関する相談及び現地指導 ・ 森林利活用活動のためのフィールド(森)の斡旋 等
(2) 愛媛県森林環境保全基金運営委員会の運営	【委員会の概要】 森林環境税を財源とした事業について、調査・審議を行うため、委員10名からなる愛媛県森林環境保全基金運営委員会を開催。
(3) 森林環境税啓発事業	森林環境税の制度内容及び実施事業について、広く県民に普及啓発するため、新聞への広告掲載や普及啓発冊子等を作成し配布。
(4) 「えひめ山の日の集い」開催事業	「えひめ山の日」を普及するシンボル事業として、愛媛県生涯学習センターにおいて「森への感謝」をテーマに「えひめ山の日の集い」を開催。

## 森とくらす活動

### (3) 実施状況

#### ① 愛媛県森の交流センターの運営（東温市田窪、平成17年度設置）

愛媛県森の交流センターは、森林環境税の導入目的である「森林環境の保全」と「森林と共生する文化の創造」を実現するため、森づくりを行う市民グループ等の人的交流や情報の発信を行うとともに、森林・林業等に関わる情報の提供、あるいは森林所有者等による森づくりを行う拠点として設置した施設であり、以下の業務を行いました。

#### [業務内容]

- (ア) 森林ボランティア、NPO、森づくりを行う市民グループ等の活動を支援するため、指導者又は指導機関の斡旋、紹介や技術指導を行いました。
- (イ) 森林・林業・木材業にかかる情報について、正しい情報と的確な技術の提供・伝達や県等が行うイベントや研修、学習会等の普及広報を行いました。
- (ウ) 県民参加の森林づくりを推進するため、森林所有者から活動フィールドの提供を受けて、活動を希望する団体にフィールドの斡旋を行いました。
- (エ) その他、森林環境税を活用した事業の実施や、県下で活動される団体の組織、活動内容等を情報として発信するなど、団体相互の交流を支援しました。

#### ② 愛媛県森林環境保全基金運営委員会の運営

任 期：平成27年4月1日～平成29年3月31日（2年間）

内 容：事業の透明性・公平性を確保するため、県指定事業及び公募事業の調査・審議を実施。

開催状況：

委員会開催(H27.6.16)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・H26 森林環境保全基金事業の実績について</li> <li>・H27 森林環境保全基金県指定事業について</li> </ul>
委員会開催(H28.3.22)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・H27 森林環境保全基金事業の実施状況について</li> <li>・H28 森林環境保全基金県指定事業について</li> <li>・H28 森林環境保全基金公募事業の審査について</li> </ul>

#### ③ 森林環境税啓発事業

新聞広告等掲載事業

森林環境税の用途を広く県民にPRするため、森林環境税活用事業の取り組み状況について新聞広告を2回掲載するとともに、普及啓発用冊子を作成しました。

#### ④ 「えひめ山の日の集い」の開催

開催日：平成27年11月8日（日）

ア 式典

県内から448名の参加を得て、表彰や記念行事を盛大に開催しました。

場所：砥部町文化会館（砥部町宮内）

時間	次第	内容・出演者等
12:50	オープニングセレモニー	愛の葉ガールズによるオープニングダンス
13:00	式典	
	主催者あいさつ	玉田部長
	CO <sub>2</sub> 吸収証書授与	㈱伊予銀行、㈱愛媛銀行、生活協同組合コープえひめ、太陽石油㈱へ授与
	森の名手・名人認定証伝達	名手・名人1名へ伝達
	緑の募金感謝状贈呈	清水昭さん ほか企業等 計12 贈呈

## 森とくらす活動

13:30	森に恋して	<ul style="list-style-type: none"> <li>○森林環境税事業の事例発表 かぐや媛・森の案内人会・伊方町・愛媛県</li> <li>○フォルクローレによる演奏、トーク、楽器紹介ほか 岡田浩安・現村達也</li> <li>○山歩きストレッチ 健康運動実践指導者 井原美季</li> <li>○KIKIトークショー モデル KIKI</li> </ul>
16:30	閉会	

### イ 分科会

「森に恋して」をテーマに、3つの関連活動を行いました。

時間	内容	場所	内容
8:00 ～ 17:00	自然散策	松野町 滑床溪谷	自然散策
13:00 ～ 16:00	親子木工教室	松山流域森林組合	愛媛県産材で小物入れや本棚等を作成



式典



自然散策



木工教室

### 4 事業期間 平成27年度～平成31年度

### 5 全体計画

事業内容		H27	H28	H29	H30	H31	計
計画	森の交流センター 相談件数	2,000 件	2,000 件	2,000 件	2,000 件	2,000 件	10,000 件
	「えひめ山の日の 集い」参加者数	500 人	500 人	500 人	500 人	500 人	2,500 人
	事業費	13,040 千円	13,360 千円	13,360 千円	13,360 千円	13,360 千円	66,480 千円
	うち森林環境税	13,040 千円	13,360 千円	13,360 千円	13,360 千円	13,360 千円	66,480 千円
実績	森の交流センター 相談件数	1,555件	件	件	件	件	件
	「えひめ山の日の 集い」参加者数	671人	人	人	人	人	人
	事業費	11,845千円	千円	千円	千円	千円	千円
	うち森林環境税	11,845千円	千円	千円	千円	千円	千円

## ② 自然観察会開催事業

次代を担う青少年を対象に、自然環境保全、野生動植物保護思想の醸成を図るため、自然保護活動体験、野外教育及び環境教育を行う自然観察会を開催します。

### 1 ポイント

森林と共生する文化の創造を県民一体となって推進するため、次代を担う青少年を対象に自然保護活動体験や野外教育、環境教育を行い、森林が野生鳥獣に生活の場を提供していることなど、森林の有する公益的機能の理解促進と自然環境保護に対する意識の高揚を図ります。

### 2 事業内容

- 対象 県内在住の小・中学生及びその保護者等
- 事業主体 愛媛県（自然保護課）
- 事業内容 森林機能や保全取組等の学習会、植樹体験、野鳥などの生き物観察 など
- 実施方法 県（生物多様性センター）が実施

### 3 平成 27 年度実績見込み額 1, 7 2 9 千円（全体事業費 1, 7 2 9 千円）

番号	観察会概要	実施日	事業場所	参加人数
1	生き物ふれあい教室 愛南町一本松の生物多様性を学ぶ ・室内研修 ・ライトトラップを使った生き物観察	平成27年6月4日	愛南町一本松広見地区	31
2	希少野生動植物と外来生物生息調査Ⅰ ・ピオトープの生き物調査 ・生き物マップづくり	平成27年7月11日	愛南町一本松広見地区	11
3	自然観察会(今治市大三島)「島の生きものたち」 ・田んぼの生きもの観察 ・干潟の生きもの観察 ・ルー大柴トークショウ「いきものトゥギャザーしよう！ MOTTAINAIもシンクしよう！」	平成27年7月26日	今治市大三島町宮浦地区 及び台地区	200
4	科学体験教室 ・田んぼの生き物観察	平成27年7月30日	県衛生環境研究所内	12
5	自然観察会(宇和島市) 「歩いてみよう！ニホンカワウソのふるさと～ぼくらのとなりのホニユウ類」 ・ニホンカワウソの生息していた地域で生きもの生息調査 ・ビーチコーミング	平成27年8月2日	宇和島市蔭淵地区	45
6	希少野生動植物と外来生物生息調査Ⅱ ・ピオトープの生き物調査 ・生き物マップづくり	平成27年8月9日	愛南町一本松広見地区	21
7	自然観察会(世代を超えた生き物ふれあい交流) ・室内研修 ・ピオトープの生き物観察 ・田んぼの恵み味わい体験(地域食材の説明と試食)	平成27年8月29日	愛南町一本松広見地区	48
8	希少野生動植物と外来生物生息調査Ⅲ ・水田(稲刈後)生き物調査 ・生き物マップづくり	平成27年9月12日	愛南町一本松広見地区	12
9	両生類観察 ・両生類の身体測定 ・両生類の運動能力調査	平成27年9月29日	東温市中央公民館	32
10	希少野生動植物と外来生物生息調査Ⅳ ・水田(稲刈後)生き物調査 ・生き物マップづくり	平成27年10月24日	愛南町一本松広見地区	22
11	希少野生動植物と外来生物生息調査Ⅴ ・湿地(休耕田)生き物調査 ・生き物マップづくり	平成27年11月14日	愛南町一本松広見地区	15
12	希少野生動植物と外来生物生息調査Ⅵ ・生き物解説 ・野生植物のクリスマスリースづくり	平成27年12月19日	愛南町一本松広見地区	16
13	自然観察会(現地研修) ・野鳥の分布と生態調査 ・植物観察 ・冬の昆虫採集	平成28年1月24日	愛南町内	7
14	自然観察会(現地および室内研修) ・生物写真撮影技術の実習 ・冬の植物観察と植物図鑑作成	平成28年2月13日	愛南町一本松広見地区	19
	参加人数 計	開催回数 13回		491

森とくらす活動



4 事業期間 平成 27 年度 ～ 平成 31 年度

5 全体計画

事業内容		H27	H28	H29	H30	H31	計
計画	参加人数	405人	405人	405人	405人	405人	2,025人
	事業費	1,729千円	1,729千円	1,729千円	1,729千円	1,729千円	8,645千円
	うち森林環境税	1,729千円	1,729千円	1,729千円	1,729千円	1,729千円	8,645千円
実績	参加人数	491人					
	事業費	830千円	千円	千円	千円	千円	千円
	うち森林環境税	830千円	千円	千円	千円	千円	千円
実施箇所	松山市（県衛生環境研究所）、今治市（大三島町）、宇和島市（蔭渕地区）、愛南町（一本松地区他）						

### ③ 森とのふれあい活動促進事業

森林づくりを行う青少年や県民の皆様の活動を支援し、森とのふれあい活動を促進します。また、手軽に森林ボランティアなどの活動に参加できるように、フィールドとなる森を整備し、活用場として提供します。

#### 1 ポイント

森林を県民共有の財産として守り育て、次の世代に健全な姿で引き継いでいくために、各世代における森林づくり活動をサポートし、継続的な森林環境保全意識の醸成を行います。

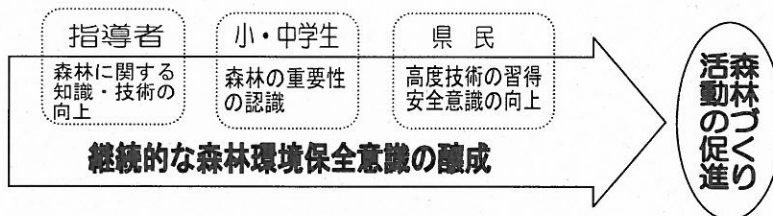
まず、小・中学生の指導にあたる教・職員に対し、森林に関する知識及び体験活動等の技術の向上を図る研修を実施するとともに、学校等の要望に応じ林業教室を実施するほか、技術的支援を実施します。

また、すでに森林保全意識をもって森林づくり活動を実施している県民には、より一層の技術や安全意識の向上を図るため、安全技術研修及び交流研修会を実施します。

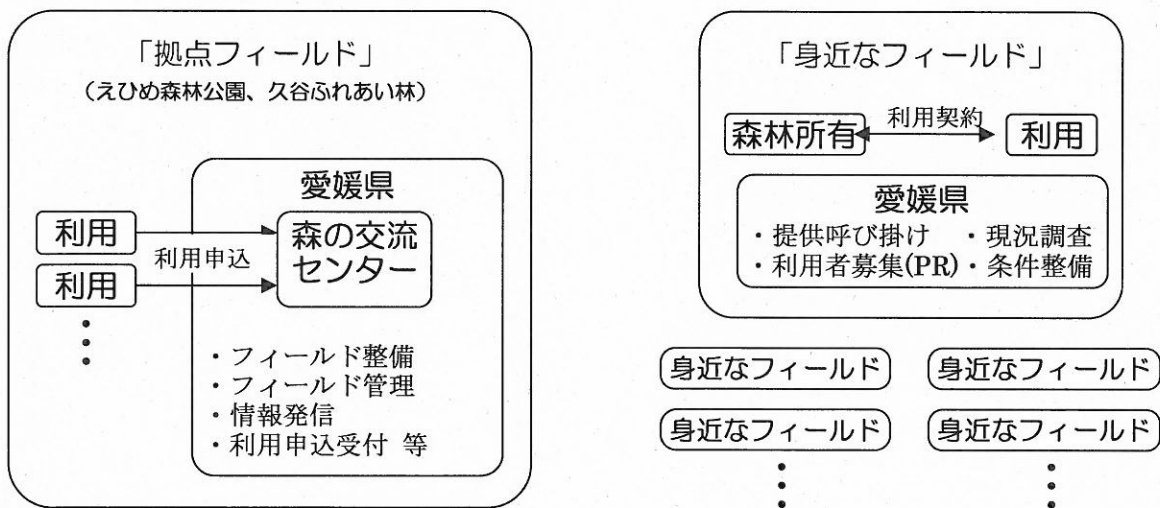
加えて、県民が手軽に、また身近に活用できる森林を整備し提供することで、森林ボランティア活動などによる山の手入れを可能にするとともに、こうした活動を通じて、県民の森林の大切さに対する意識高揚を図っています。

#### 2 事業内容

##### (1) 事業イメージ[活動支援]



##### (2) 事業イメージ[フィールド設置・提供]



## 森とくらす活動

### 3 平成27年度実績

(1) 実績額 12,081千円

#### (2) 事業内容

①森林づくり県民活動進事業	一般県民の育成：・森林づくり活動や森とふれあう活動を行うグループの技術交流研修会の実施
②森林愛護活動推進事業	小・中学校等の教・職員を対象に、森林・林業や自然体験学習に関する研修を実施。各地域で森林・林業教室の開催及びその技術的支援を実施。
③県民参加の森林づくり事業	森林所有者へフィールドの提供を呼びかけ、候補地についての現況調査や提供可能なフィールドの情報を発信するとともに、森林づくり活動を側面から支援するために、作業道の開設や林内整備を実施。 また、森林ボランティア団体等が安全で手軽にボランティアを実施できるよう、森林ボランティア活動機械等を整備。
④企業の森づくり促進支援事業	企業によるCSR活動としての森林づくり活動を支援するために、フィールド設定のための現地調査を実施。

#### (3) 実施状況

##### ① 森林づくり県民活動推進事業(一般県民の育成)

###### ○森づくり技術交流会

えひめ森林ボランティア連絡協議会等、県内で森林ボランティア活動を行っている団体・個人等18名が、東温市の森の交流センターにおいて技術交流会に参加し、技術の向上を図りました。



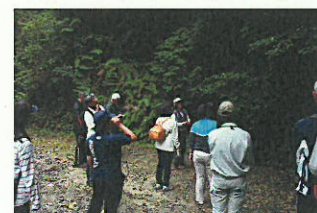
刈り払い機の研修

日程	内容
平成28年 2月13日(土) ～2月14日(日)	(講義) 刈り払い機の安全な使い方、これからの森林ボランティアほか (技術講習) 刈り払い機のメンテナンス、整備、チップソーの研ぎ方、救命と救急法ほか

##### ②森林愛護活動推進事業

###### ア 青少年指導者育成事業

小・中学生の森林環境教育の指導にあたる教・職員を対象に研修を行い、座学と実技を通じて指導方法の習得を図りました。



樹木を活用した自然観察会

日程	会場	参加人数	内容
平成27年 7月28日(火)	国立大洲青少年交流の家	10人	[座学]愛媛の森林・林業について、野外活動での安全について、森林の役割と地球温暖化について、
7月30日(木)	今治西部丘陵公園	14人	[実習]活動体験 南予会場：樹木を活用した自然観察会(さんきら自然塾) 今治会場：今治自然塾環境教育プログラム(今治自然塾)
	計	24人	

###### イ 少年自然愛護活動事業

県内各地において、小・中学校やその他団体等の要望に応じて、林業教室等を実施するほか、その技術的な支援をおこなった。

森とくらす活動

③ 県民参加の森林づくり事業

ア 県民参加の「身近なフィールド」提供事業

○ 拠点フィールド及び身近なフィールド

番号	登録年度	名称	所有者	所在地	面積 (ha)	樹種	「企業の森づくりの」の名称
1	17	横谷山	市	松山市	0.60	ケヤキ、伐採跡地	
2	17	豊岡山	町	松野町	1.51	広葉樹 (一部クヌギ)	
3	17	横吹森林公園	団体	鬼北町	3.12	スギ、ヒノキ、マツ	
4	17	加茂川水源の森1	個人	西条市	0.49	スギ、ヒノキ (クヌギ、ケヤキ)	
5	17	加茂川水源の森2	個人	西条市	2.60	スギ、ヒノキ (ケヤキ、ヤマザクラ)	
6	17	若山	市	八幡浜市	21.42	スギ、ヒノキ、その他広葉樹	
7	17	田処山	個人	大洲市	0.97	ヒノキ	
8	17	三滝溪谷林	市	西予市	0.16	ヒノキ	
9	17	ふくさの森	個人	東温市	1.87	スギ、ヒノキ、タケ、サカキ	
10	17	黒谷2号	県	西条市	5.63	ヒノキ、クヌギ、マツ	伊予銀行エバーグリーンの森
11	17	久谷ふれあい林	県	松山市	12.77	スギ、ヒノキ	(拠点フィールド*) アサヒビール感謝の森
12	17	横谷	県	松山市	38.16	スギ、ヒノキ	愛媛銀行eHoの森
13	17	松瀬川2号	県	東温市	77.86	スギ、ヒノキ	愛媛トヨペットの森 伊予銀行エバーグリーンの森
14	17	御植1号	県	宇和島市	463.74	スギ、ヒノキ	
15	17	御植2号	県	宇和島市	0.80	ヒノキ	
16	17	県民参加の森	国(県)	伊予市他	52.83	スギ、ヒノキ、広葉樹	(拠点フィールド*)
17	17	塩ヶ森ふるさと公園	市	東温市	1.23	モミジ、サクラ、ヒノキ	
18	17	黒岩山公園	市	宇和島市	1.05	ケヤキ等広葉樹	
19	17	深山	財産区	西予市	1.74	ヤマザクラ等広葉樹	
20	17	千疋山	市	今治市	0.98	モミジ等広葉樹	
21	18	龍王山	市	西条市	3.30	ヒノキ、ザツ	
22	18	小松山	市	西条市	2.40	ヒノキ、クヌギ	
23	18	湯谷口山1	個人	西条市	0.17	竹	
24	18	湯谷口山2	個人	西条市	0.16	竹	
25	18	藤野山	個人	松山市	0.51	竹 (モリナリ)	
26	18	旧林業試験場山	県	東温市	2.58	スギ、ヒノキ、マツ	
27	19	奈良原山	団体	今治市	24.83	広葉樹	
28	19	長岡山公園	県	内子町	5.14	スギ、ヒノキ、マツ、広葉樹	
29	19	宅並山	団体	松山市	1.07	広葉樹	
30	19	今治共有山	市	今治市	177.08	スギ、ヒノキ、マツ、広葉樹	今治市 太陽が育む森
31	19	宮内財産区	市	八幡浜市	113.47	スギ、ヒノキ、マツ、広葉樹	
32	19	西条市有林	市	西条市	49.78	スギ、ヒノキ、マツ、広葉樹	
33	20	森の交流センター	県	東温市	5.20	広葉樹、針葉樹	
34	20	大洲市有林	市	大洲市	12.04	広葉樹、針葉樹	伊予銀行エバーグリーンの森
35	20	今治市玉川町鈍川	市	今治市	244.88	広葉樹、針葉樹	コープ えひめ未来の森
36	21	下川町	市	四国中央市	1.35	広葉樹(雑・草地)	
37	21	寒川山	個人	四国中央市	2.33	スギ、ヒノキ	
38	21	川滝町	個人	四国中央市	0.68	マダケ	
39	21	別子山	市	新居浜市	6.60	スギ、ヒノキ	
40	21	船木	団体	新居浜市	1.39	ヒノキ	
41	21	鈍川神子森奥	市	今治市	7.64	スギ、ヒノキ、その他広葉樹	
42	21	法界寺	団体	今治市	1.35	クヌギ他	
43	21	久万1	町	久万高原町	0.38	サクラ	
44	21	久万2	町	久万高原町	4.46	イチヨウ他4種	
45	21	菅生1	町	久万高原町	0.63	ヤマザクラ他広葉樹	
46	21	菅生2	町	久万高原町	2.37	広葉樹	
47	21	東明神	町	久万高原町	1.02	スギ、トチ、ヤマザクラ、ケヤキ	
48	21	下畑野川	町	久万高原町	1.02	サクラ、モミジ	水と空気の愛の森
49	21	直瀬1	町	久万高原町	0.32	クヌギ、コナラ、ケヤキ	
50	21	直瀬2	町	久万高原町	2.56	クヌギ	
51	21	直瀬3	町	久万高原町	0.40	ヤマザクラ、イロハモミジ	水と空気の愛の森
52	21	中津	町	久万高原町	5.12	サクラ他広葉樹	
53	21	緑	町	愛南町	2.46	スギ、ヒノキ	
54	21	僧都1	町	愛南町	10.57	ヒノキ	
55	21	僧都2	町	愛南町	18.00	ヒノキ	
56	21	南川	市	西条市	44.87	ヒノキ、松、雑	
57	21	上灘	県	伊予市	21.21	スギ、ヒノキ、雑	
58	21	北只	市	大洲市	1.15	スギ、ヒノキ	
59	21	椎ノ森	市	大洲市	5.26	ヒノキ、竹、桜、雑	
60	21	中川	町	内子町	56.55	スギ、ヒノキ	
61	21	食場町	市	松山市	1.50	スギ、ヒノキ	
62	21	東温河之内	市	東温市	0.60	スギ	
63	21	砥部川登	町	砥部町	7.00	クスギ、ケヤキ等広葉樹10種	
64	21	青波町	個人	松山市	1.10	ヒノキ、クスギ他	
65	21	福見川町	個人	松山市	2.76	スギ、ヒノキ	
66	21	米野町	個人	松山市	2.00	スギ、ヒノキ	
67	22	菅生・久万	会社	久万高原町	2.31	ヒノキ、スギ、クスギ・ササ	
68	22	直瀬(加藤)	個人	久万高原町	1.33	雑木・松・杉・ヒノキ・竹	
69	22	中島(南)	個人	松山市	0.41	その他広葉樹	
70	24	玉川	個人	今治市	33.55	スギ、ヒノキ、雑	
					554.39		



森とくらす活動

イ 森林ボランティア活動機械等の整備

整備器具	数量	整備場所
鎌、ヘルメット、チェーンソー等	1式	東予地方局、今治支局、南予地方局、八幡浜支局

④企業の森づくり促進支援事業

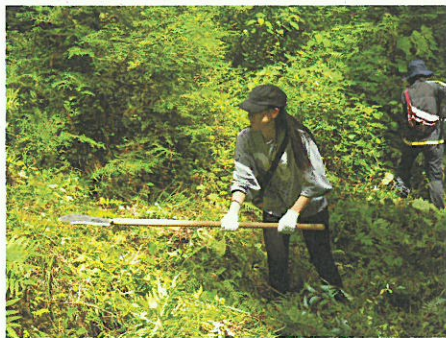
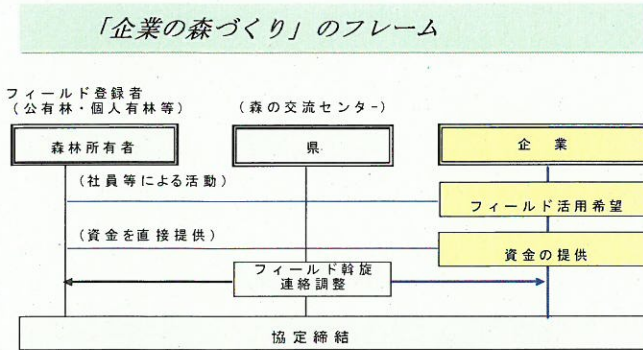
※「企業の森づくり」森林づくり活動協定の実績

番号	企業名及び協定名	森林所有者・場所	協定締結者	協定期間
1	太陽石油(株) 「今治市 太陽が育む森」 1期(協定締結日 平成19年8月22日) 2期(協定締結日 平成22年3月25日) 3期(協定締結日 平成25年3月28日)	今治市市有林 41.80ha	3者(タイプA) 太陽石油、 市、 県(幹旋)	3年間 1期 19年8月22日 ~22年3月31日 2期 22年4月1日 ~25年3月31日 5年間 3期 25年4月1日 ~30年3月31日
2	アサヒビール(株) 1期「アサヒビール生命の森」 (協定締結日 平成20年3月10日) 2期「アサヒビール感謝の森」 (協定締結日 平成23年5月25日) 3期「アサヒビール感謝の森」 (協定締結日 平成26年3月27日)	1期 西条市市有林 49.78ha 2期 愛媛県 久谷ふれあい林 12.67ha 3期 西条市市有林 42.34ha	1期4者(タイプB) アサヒビール、 愛媛の森林基金、 市、 県(幹旋) 2期3者(タイプA) アサヒビール、 愛媛の森林基金、 県 3期4者(タイプB) アサヒビール、 愛媛の森林基金、 市、 県(幹旋)	3年間 1期 20年3月10日 ~23年3月31日 2期 23年5月25日 ~26年3月31日 3期 26年4月1日 ~29年3月31日
3	(株)愛媛銀行 「愛媛銀行ecHoの森」 1期(協定締結日 平成20年3月10日) 2期(協定締結日 平成25年3月28日)	愛媛県県有林横谷事業所 38.16ha	3者(タイプB) 愛媛銀行、 愛媛の森林基金、 県(森林所有者)	5年間 1期 20年4月1日 ~25年3月31日 2期 25年4月1日 ~30年3月31日
4	愛媛トヨペット(株) 「愛媛トヨペットの森」 1期(協定締結日 平成20年3月10日) 2期(協定締結日 平成23年5月25日) 3期(協定締結日 平成26年3月27日)	愛媛県県有林松瀬川事業所 5.63ha	3者(タイプB) 愛媛トヨペット、 愛媛の森林基金、 県(森林所有者)	3年間 1期 20年4月1日 ~23年3月31日 2期 23年5月25日 ~26年3月31日 3期 26年4月1日 ~29年3月31日
5	(株)伊予銀行 「伊予銀行エバークリーンの森」 1期(協定締結日 平成20年10月31日) 2期(協定締結日 平成25年3月28日)	1期 愛媛県県有林松瀬川事業所 7.63ha 大洲市市有林 7.62ha 2期 愛媛県県有林黒谷、院内、 松瀬川事業所 25.46ha 大洲市市有林 7.62ha	4者(タイプB) 伊予銀行、 愛媛の森林基金、 市、 県(森林所有者)	5年間 1期 20年10月31日 ~25年3月31日 2期 25年4月1日 ~30年3月31日
6	生活協同組合コープえひめ 「コープえひめ未来の森」 1期(協定締結日 平成21年3月25日) 2期(協定締結日 平成24年3月26日) 3期(協定締結日 平成27年3月30日)	今治市市有林 40.96ha	3者(タイプA) 生活協同組合コープえひめ、 市、 県(幹旋)	3年間 1期 21年3月25日 ~24年3月31日 2期 24年4月1日 ~27年3月31日 3期 27年4月1日 ~30年3月31日
7	(社)愛媛県空調衛生設備業協会 「水と空気の愛の森」 1期(協定締結日 平成23年10月18日) 2期(協定締結日 平成28年 3月 )	久万高原町 町有林 1.42ha	3者(タイプA) (社)愛媛県空調衛生設備業協会 町、 県(幹旋)	5年間 1期 23年10月18日 ~28年3月31日 2期 28年4月1日 ~32年3月31日
8	楽天株式会社 (協定名)「楽天の森」 (協定締結日 平成27年7月21日)	愛媛県県有林 久谷事業所 5.05ha	3者(タイプB) 楽天株式会社 愛媛の森林基金 県(森林所有者)	3年間 27年7月21日 ~30年3月31日

# 森とくらす活動

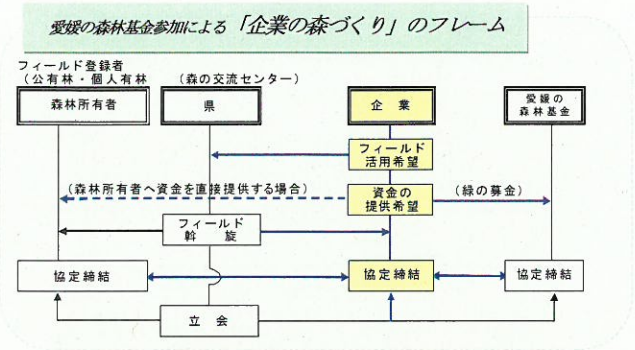
※「企業の森づくり」のフレーム

## Aタイプ



「愛媛銀行ecHoの森」  
下刈り作業

## Bタイプ



「伊予銀行エバークリーンの森」  
獣害被害防除のためのテープ巻き

### 4 事業期間 平成27年度～平成31年度

### 5 全体計画

#### 全体計画

事業内容		H27	H28	H29	H30	H31	計	
計画	研修等参加人数(人)	100人	100人	100人	100人	100人	500人	
	ボランティア人数	拠点フィールド*	200人	200人	200人	200人	200人	1,000人
		身近なフィールド*	800人	800人	800人	800人	800人	4,000人
	身近なフィールド*設置箇所数	5箇所	5箇所	5箇所	5箇所	5箇所	25箇所	
	事業費(千円)	13,226	17,571	17,571	17,571	17,571	83,510	
うち森林環境税	13,226	17,571	17,571	17,571	17,571	83,510		
実績	研修等参加人数(人)	1,068人						
	ボランティア人数	拠点フィールド*	—					
		身近なフィールド*	393人					
	身近なフィールド*設置箇所数	0箇所						
	事業費(千円)	12,081						
うち森林環境税	12,081							

### ④ 林業普及指導事業（一部森林環境税事業）

林業躍進プロジェクトの成果を県下に普及するため、地域の林業関係者等が推進団地での取り組みを体験するとともに、普及用の広報誌を発行します。

#### 1 ポイント

森林そ生推進団地の成果を普及し、そ生団地を県下全域に広げるために、森林に関わる地域の構成員や森林整備担い手等が推進団地での取り組みを体験します。さらに、林業躍進プロジェクトの県全体への普及を目的とした情報誌を発行します。

#### 2 事業内容

事業内容	各地区に設けられた推進団地で、森林に関わる地域の構成員や森林整備担い手等に対し技術指導や施業効果を体験させ、森林 GIS 等の試験研究成果を活用した新たな団地設定に取り組むとともに、広くプロジェクトを普及するための情報誌を発行する。
事業期間	平成 27 年度～平成 31 年度
実施主体	県下 9 地区（各地方局森林林業課（森林林業振興班））
対象者実施回数	○推進団地体験：森林に関わる地域の構成員、森林整備担い手等 県下 9 地区、1 回 25 名、年間 2 回実施 計 400 名 ○情報誌発行：県下 9 地区、各 1,500 部 計 13,500 部
推進団地での事業内容	林業普及指導員が中心となって、集約施業団地の設定と施業の推進を指導し、団地内の不在村地主への普及啓発を行う。 また、県の技術研修で育成された技術者の情報交換会や集団技術者講習会を開催し、技術者相互の研鑽を図り、持続的な林業経営と県産材の安定供給体制を確立する。

3 平成 27 年度実績額 3, 5 8 3 千円（全体事業費 1 0, 0 2 5 千円）  
[広報誌]

平成 27 年 3 月 えひめ森林そ生プロジェクト普及情報誌 第 30 号

森林整備における担い手対策

これまでにの取り組みの流れ

森林環境税が継続されます

推進団地

普及情報誌

森林環境税が継続されます

推進団地

普及情報誌

平成 27 年 3 月 えひめ森林そ生プロジェクト普及情報誌 第 30 号

「林業経営者研修会」を開催

西子市林業研究グループ

先進地視察研修旅行

平成 27 年度 森林・林業教室 実績

取組年度 森林・林業教室 実績

三島幼稚園 反町中学校 中野小学校 城川中学校 三島中学校 西園地研究グループ 坂井小学校

森とくらす活動

4 事業期間

平成 27 年度 ～ 平成 31 年度

5 全体計画

事業内容		H27	H28	H29	H30	H31	計
計画	県民参加人数	400人	400人	400人	400人	400人	2,000人
	事業費	10,025千円	10,898千円	10,898千円	10,898千円	10,898千円	53,161千円
	うち森林環境税	3,583千円	4,000千円	4,000千円	4,000千円	4,000千円	19,583千円
実績	県民参加人数	400人	人	人	人	人	人
	事業費	9,263千円	千円	千円	千円	千円	9,263千円
	うち森林環境税	3,051千円	千円	千円	千円	千円	3,051千円
実施箇所		県下一円	県下一円	県下一円	県下一円	県下一円	

### ⑤ 「森林わくわく体験」推進事業

幼稚園や小中学校において、森林をテーマにした体験活動を教育課程に位置付け、子どもたちに豊かな感性と、生命や森林を愛し大切にしていこうとする態度を育む教育を推進します。

#### 1 ポイント

森林は、森林所有者の財産であるだけでなく、様々な公益的機能を有しています。森林の保全や整備については、世代を超える年月と多くの労力を要することなどについて、多くの県民の理解を深めていくことが求められています。そのためには、幼児期から子どもの発達の段階に応じて森林に親しむ学習を進めていくことが有意義です。

そこで、森林における様々な体験を取り入れた教育活動を展開する幼稚園1園・小中学校2校を指定し、森林に対する理解を深め、生命や森林を大切にしていこうとする態度の育成を図るとともに、その成果の普及に努めることで、森林環境保全意識をもった人作りに貢献します。

#### 2 事業内容

「森はともだち」推進事業	「森のようちえん」推進事業
<ul style="list-style-type: none"> <li>○補助金交付先 市町 (平成27・28年度指定公立小中学校2校)</li> <li>○補助金額 300千円×2校=600千円(補助10/10)</li> <li>○実施主体 市町</li> <li>○補助対象事業 「森はともだち」推進事業                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・目的 森林環境を大切にす児童生徒を育てる。</li> <li>・事業実施校の設置 (平成27・28年度指定)公立小中学校2校</li> <li>・活動例 身近な森林や河川、海岸の調査 森林の植樹、枝打ち、清掃、巣箱設置等の森林保護活動 県産木材や竹材を利用したクラフトや炭作り 木材市場・加工場の見学</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○補助金交付先 市町 (平成27・28年度指定公立幼稚園1園)</li> <li>○補助金額 300千円×1園=300千円 (補助10/10)</li> <li>○実施主体 市町</li> <li>○補助対象事業 「森のようちえん」推進事業                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・目的 森が大好きな幼児を育てる。</li> <li>・事業実施園の設置 (平成27・28年度指定)公立幼稚園1園</li> <li>・活動例 森林を生かした遊びの展開 (探検、木登り、ロープブランコ、基地作り、ネイチャーゲーム、森の自然物を使った製作など) 森の中の生き物との触れ合い</li> </ul> </li> </ul>

#### 3 平成27年度実績

(1) 実績額 1,077千円(うち、森林環境税1,077千円)

#### (2) 実施内容

指定年度	事業実施校	テーマ	実施内容	参加人数	事業費
H27・28	新居浜市立大生院中学校	大生院の森を守り育てる生徒の育成 ー将来にわたって環境を受け継ぐESD教育ー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・間伐体験</li> <li>・水生昆虫観察</li> <li>・炭焼き体験</li> </ul>	235人	300千円
H27・28	伊方町立伊方小学校	ふるさとの自然と触れ合い、森を大切にしようとする児童の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バードウォッチング</li> <li>・しいたけ栽培</li> <li>・木工品製作</li> </ul>	292人	300千円
H27・28	砥部町立宮内幼稚園	豊かな感性を持ち、自然に興味を持って遊ぶ幼児の育成 ～森林や身近な自然で遊ぶ体験を通して～	<ul style="list-style-type: none"> <li>・森の探索</li> <li>・自然に親しみ、自然物を使って遊ぶ</li> <li>・木工遊び</li> </ul>	160人	300千円
計				687人	900千円

森とくらす活動

(3) 実施状況

「森はともだち」推進事業

「森のようちえん」推進事業

大生院中学校	伊方小学校	宮内幼稚園
炭焼き体験	バードウオッチング	木工遊び
		

4 事業期間

平成27年度 ～ 平成31年度

5 全体計画

事業内容		H27	H28	H29	H30	H31	計
計 画	「森はともだち」推進事業	500人	750人	750人	750人	250人	3,000人
	「森のようちえん」推進事業	100人	200人	200人	200人	100人	800人
	事業費	1,077千円	1,732千円	1,732千円	1,732千円	726千円	6,999千円
	うち森林環境税	1,077千円	1,732千円	1,732千円	1,732千円	726千円	6,999千円
実 績	「森はともだち」推進事業	527人	人	人	人	人	人
	「森のようちえん」推進事業	160人	人	人	人	人	人
	事業費	1,077千円	千円	千円	千円	千円	千円
	うち森林環境税	1,077千円	千円	千円	千円	千円	千円
実施箇所	公立小中学校2校 【新規2校】 大生院中(新居浜市) 伊方小(伊方町)  公立幼稚園1園 【新規1園】 宮内幼稚園 (砥部町)	公立小中学校3校 【継続2校】 大生院中(新居浜市) 伊方小(伊方町) 【新規1校】 粟井小(松山市) 公立幼稚園2園 【新規1園】 【継続1園】 宮内幼稚園 (砥部町) 【新規1園】 野村幼稚園 (西予市)	公立小中学校3校 【新規2校】 【継続1校】 粟井小(松山市) 公立幼稚園2園 【新規1園】 【継続1園】 野村幼稚園 (西予市)	公立小中学校3校 【継続2校】 【新規1校】  公立幼稚園2園 【継続1園】 【新規1園】	公立小中学校1校 【継続1校】  公立幼稚園1園 【継続1園】		

## ⑥ 都市近郊林保全事業

県民が緑と親しむことのできる森林空間を整備し、県民の交流の場を提供することを目的としています。

### 1 ポイント

県が管理している丸山墓地について、当該地に存在する森林の有する公益的機能に着目し、その森林環境を積極的に保全していく観点から、緑地の適正管理を行い、県民が緑と親しむことのできる森林空間を整備し、県民の交流の場を提供します。

### 2 事業内容

丸山墓地内の愛媛県戦没者慰霊塔「英魂」の前面及び周辺部における緑地整備事業  
(除間伐、伐採木の撤去、剪定、苗木・幼木の植替え、機械除草ほか)

### 3 平成 27 年度実績見込み額

(1) 実績額 494 千円 (確定) (全体事業費 494 千円)

#### (2) 実施状況

愛媛県戦没者慰霊塔が所在する丸山墓地は、樹木が立ち並ぶ豊かな森林空間となっており、県民が訪れ、身近に緑と親しむことができるよう、樹木の除間伐、剪定等のほか、幼木の成育を促すための植替え、土壌改良などの整備を行いました。



丸山墓地 (愛媛県戦没者慰霊塔周辺)

### 4 事業期間 平成 27 年度 ～ 平成 31 年度

### 5 全体計画

事業内容		H27	H28	H29	H30	H31	計
計画	訪問者数	450人	450人	450人	450人	450人	2,250人
	事業費	500千円	500千円	500千円	500千円	500千円	2,500千円
	うち森林環境税	500千円	500千円	500千円	500千円	500千円	2,500千円
実績	訪問者数	370人					
	事業費	494千円					
	うち森林環境税	494千円					
実施箇所	丸山墓地 (松山市北斎院町 25番地外)	同左		同左	同左	同左	

## ⑦ 「森に親しむ博物館」開催事業

県下の地方教育委員会及び博物館等と連携し、森林をテーマにした共同企画展を科博及び中予、南予の3会場で開催します。森林を保全することによって維持される生物多様性など、人と森林の共生の大切さについて多くの県民に理解していただき、森林と共生していく文化の創造に貢献する内容とします。あわせて各会場においてミュージアムツアーを開催すると共に、親子で森林に親しむ工作イベントを開催し、より自然への親しみを深めていただける事業とします。

### 1 ポイント

県内各地で森林をテーマにした企画展を開催することにより、森林を保全することによって維持される生物多様性など、人と森林の共生の大切さを広く県民に理解してもらえる効果が期待でき、ミュージアムツアーと工作イベントを開催することにより、一層の観覧者の増が見込まれます。

また植物のレプリカ標本を新規製作することにより、より臨場感のある展示となり森林環境の大切さを理解しやすくなることが期待できます。

### 2 事業内容

#### (1) 「森に親しむ博物館」

○会場及び展示期間

区 分	会 場	期 間	観覧者数 (人)
中予会場	面河山岳博物館 (久万高原町)	H27. 8. 1(土)～ 8. 23(日) 【23 日間】	3,031
南予会場	虹の森公園おさかな館 (松野町)	H27. 9. 5(土)～9. 27(日) 【23 日間】	4,780
東予会場	愛媛県総合科学博物館 (新居浜市)	H27. 10. 17(土)～11. 8(日) 【23 日間】	10,253
計		【開催日計 69 日間】	18,064

○入場料 無料

○展示構成

コーナー名	内 容
森の植物	新作した植物のレプリカ標本 (アケボノツツジ、イシヅチザクラ、テバコマンテマ) を中心に、県下に分布する貴重な植物を紹介
森のいきもの	森にすむ哺乳類、鳥類、昆虫の標本を展示

#### (2) 関連イベント

##### (ア) ミュージアムツアーの開催

科博学芸員による展示解説及び会場周辺の自然観察を行う。

区 分	会 場	開催日	参加者数(人)
中予会場	面河山岳博物館 (久万高原町)	H27. 8. 1(土)	83
南予会場	虹の森公園おさかな館 (松野町)	H27. 9. 5(土)	22
東予会場	愛媛県総合科学博物館 (新居浜市)	H27. 10. 17(土)	51
計			156

##### (イ) 工作イベントの開催

科博において木の葉やドングリ等を材料にした工作イベントを年2回開催する。

GW (5月5日) 葉っぱで遊ぼう 1,380人

開館記念日 (11月8日) タネで遊ぼう! 2,669人

合計 4,049人



森とくらす活動

3 平成27年度実績

(1) 実績額 3,000千円(見込)(うち森林環境税 3,000千円充当)

(2) 実施状況



「森に親しむ博物館」チラシ

「森に親しむ博物館」開催状況(面河・松野会場)



「ミュージアムツアー」開催状況



「工作イベント」実施状況(5月、11月)

4 事業期間 平成27年度～平成31年度

5 全体計画

事業内容		H27	H28	H29	H30	H31	合計
計 画	「森に親しむ博物館」 観覧人数(人)	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	30,000
	「ミュージアムツアー」 参加人数(人)	100	100	100	100	100	500
	「工作イベント」 参加人数(人)	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	20,000
	事業費(千円)	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	15,000
	うち森林環境税(千円)	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	15,000
実 績	「森に親しむ博物館」 観覧人数(人)	18,064					18,064
	「ミュージアムツアー」 参加人数(人)	156					156
	「工作イベント」 参加人数(人)	4,049					4,049
	事業費(千円)	3,000					3,000
	うち森林環境税(千円)	3,000					3,000
実施箇所		展示3箇所 工作2回	展示3箇所 工作2回	展示3箇所 工作2回	展示3箇所 工作2回	展示3箇所 工作2回	

※平成20年度から21年度までは「森のめぐみ 木のものがたり展」開催事業、平成22年度から26年度までは巡回展「森の博物館」開催事業として類似事業を実施